

題材名・単元名	学部	授業名(主たる教科領域)	授業者
音楽 (授業)	中	音楽 Aグループ (音楽)	森本優子
<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌唱：歌詞を正しく覚えて、手話的表現ができる。 ・ 器楽：打楽器（ドラム）などを使って自由に演奏したり、合奏や独奏をしたりして楽器に親しむ。 ・ 身体表現：郷土の伝統音楽に触れ、お手玉を用いて童歌に合わせて身体表現を行う。音楽の雰囲気や曲想を感じて身体表現を行う。 			
学習内容	学習活動	指導上の留意点	
歌唱・手話的表現 「空より高く」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教師の動画を見る。 ・ 歌詞の音読をする ・ 部分的に手話的表現を覚える。 	卒業式の送辞の歌になるため、心を込めて手話的表現ができるように伝える。	
器楽 「ア、ハードデイズ、ナイト」 ・ ウインドチャイム ・ カウベル ・ モンキータンブリン	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽器の名前を覚えて、ドラムのセッティングができるように。 ・ 基本のリズムを覚える。 ・ 基本のリズムが定着すると、実際にドラムをたたいてみる。 ・ パートごとに楽器を分けて演奏してみる。 <p>最終的には、音楽に合わせてたたいたらよいな～！</p>	楽器を大切に扱う。 なかなか体験できない楽器なのでいろいろなリズムをたたいて楽しめるように！	
身体表現 「紡」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 部分的に振り付けを練習する。 	曲想や音楽の雰囲気をしっかり感じて行う。	
お手玉 「あんたがたどこさ」	<ul style="list-style-type: none"> ・ お手玉に挑戦しよう！の表に沿って基礎的な身体表現を行う。 <p>ある程度級が進むと、「あんたがたどこさ」の歌に合わせてできたらよいな～！</p>	お手玉は、感染対策の為に自分のものを決める。	
<p><内容（工夫点など）></p> <p>中学生として、生活年齢を考慮した選曲や楽器（ドラム）を題材にしている。</p> <p><良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）></p> <p>「やってみたい。」「踊ってみたい。」と、どの生徒も意欲的に取り組めた。</p>			